

住職就任から 15 年を振り返って

去る 3 月 5 日に先代の師父が遷化して 15 年が経過をしました。熊谷の大火襲戦禍による伽藍の消失から 78 年の歳月が流れました。灰塵に帰した当院の中で焼け残って残存しているものは山門と鐘楼のみです。他はすべて戦後のものです。先代の代に本堂 客殿 位牌堂 庫裡の新築がなされました。その後平成 20 年 3 月 5 日に先代亡き後私が本堂 客殿 庫裡 山門 鐘楼 別院専念寺 観音堂の改修を行うことができました。その他に擁壁 六地藏 一休庵 安置所 大倉庫 駐車場 東屋ゲストルーム等を増設しました。永代供養仏舎利塔 熊谷霊園見性院墓地 熊谷大仏涅槃堂の新規建立もできました。檀家制度の廃止により今や(檀)信徒数と総収入は 5 倍から 10 倍に増やすことに成功するに至りました。寺院大不況の中で幸運には恵まれたと思います。

次は次世代型の施設として第二会館内に新オフィス 会議室 教室 カフェミニホール ラウンジ ゲストルーム さらにコワーキングスペース シェアハウス 図書室 食堂を計画しております。大修道院構想に向けて一歩ずつ歩を進めていきたいと思っております。本堂内にはこの度 ステンドグラスを取り入れ現代的な芸術的センスに模様替えしました。内陣と室中には結界を設けて今後は自由拝観も予定しております。法要中にはご遠慮をいただきますが。新寺院システムの構築によりよりスピーディーに意思決定が進み収益性の向上にも拍車がかかってくるものと予想されます。職員と僧侶の増員も早急なる課題です。境内墓地も不足してきております。優秀な若いシステムエンジニアなども欲しいところです。事務所もこれからまもなく倍に広がります。しがらみを排除して果敢に挑戦し実行できる組織に組み替えてしまったことが何にも増して勝因かと思っております。僧侶仲間も方向性を一にする人たちで構成しているため研修会はいつでも超大盛り上がりです。気の置けない人たちのため腹の探り合い

もなく和気藹々として本音のトークしかありません。理想的な寺院と僧団(サンガ)をつくることに成功しました。財務的にもワンストップで一気通貫的な流れにあるため収益性においても極めて合理的です。新規顧客のほとんどは今や紹介です。最近ではネットによる SEO 対策や仲介業者に頼らなくても依頼者は急増です。軌道に乗っているのだと思われます。境内のパンフレットだけでも増刷が間に合いません。今後は年率 25%のペースで持続的成長をしていく計画です。今は住職の法話や読経の動画を作製中です。本堂改修完成に伴い HP や総合パンフレットの全面リニューアルも作業中です。来週は見性院 専念寺 観音堂においてドローンの撮影を予定しております。まもなく万吉三十三観音霊場が完成します。今年中には同観音霊園もお見えすることと思われます。自己資金ですべてできるため意思決定はとても早くスムーズです。常に改革改善の日々です。

これからの 10 年は特に人材の育成が最重要課題になるかと思えます。世のため人のため自分のためにこの人生を賭ける覚悟のある人を養成し世に送り出していきたいと思えます。今年には祖父八十回忌 祖母七十回忌 母三回忌にあたります。来たる落慶法要には合わせて報恩供養の儀を行います。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

合掌

令和 5 年 3 月 11 日 東日本大震災犠牲者十三回忌の日

見性院住職